

2018年9月6日

各位

ジブラルタ生命保険株式会社

「ヤングアメリカンズ・ジャパントアール秋 2018／東北支援」へ協賛

ジブラルタ生命保険株式会社(代表取締役社長兼CEO 山内 一洋 東京都千代田区、以下ジブラルタ生命)は、未来を担う子どもたちを応援する社会貢献活動の一環として、じぶん未来クラブ(代表 佐野 一郎 東京都港区)が主催する「ヤングアメリカンズ・ジャパントアール2018秋／東北支援*」(以下ヤングアメリカンズ／東北支援)に協賛し、同活動をサポートします。

「ヤングアメリカンズ／東北支援」は、東日本大震災で甚大な被害を受けた地域の子どもたちを支援するために立ち上げられ、2011年6月にスタートしました。同活動は、日本政府や各市区町村教育委員会、そしてアメリカ合衆国大使館等の公共機関・団体をはじめ、様々な企業・団体のサポートのもと実施されており、今回で8年目を迎えます。

ジブラルタ生命は「ヤングアメリカンズ／東北支援」の活動趣旨に賛同し、2014年から社内募金活動を通じて集めた寄付金を贈呈するなどサポートを続けてまいりました。2018年は、9月12日からスタートする「ヤングアメリカンズ・ジャパントアール2018秋」を協賛企業としてサポートし、秋ツアーの一部として行なわれる「東北支援活動」を通じて、東北の子どもたちに笑顔をお届けのお手伝いをいたします。

*2015年までは「東北ツアー」という名称で活動。2016年より「東北支援」に名称変更。

■「ヤングアメリカンズ・ジャパントアール2018秋／東北支援」の概要

開催期間：2018年9月12日(水)～11月18日(日)

開催地域：岩手県、山形県、宮城県、福島県、茨城県、東京都

※「東北支援」は岩手県、宮城県、福島県の3県で開催

開催内容：

参加者とヤングアメリカンズのキャストが、ワークショップを通じて歌とダンスを学び一つのショーを作り上げます。最終日にはそのショーを保護者や地域住民の方々に披露。参加者はワークショップを通じて「やばれできる」という諦めない気持ちを学びます。

「東北支援」活動では、そのワークショップを主に公立小中学校の1～2日間、授業の一環として実施しています。

■ジブラルタ生命「特別協賛」会場について

「東北支援」活動のうち、以下2会場は「特別協賛社」として、参加者の皆さまを盛り上げます。

【特別協賛①】宮城教育大学(宮城県) 開催日：2018年10月13日(土)～14日(日)

【特別協賛②】いわき特別支援学校(福島県) 開催日：2018年10月25日(木)

※特別協賛①は、教職員を目指す東北の大学生および大学院生、ならびに東北在中の現職教員が参加対象。

※特別協賛②は、特別支援学校の生徒が参加対象。



■ ヤングアメリカンズとは

1962年、若者の素晴らしさを音楽によって社会に伝えようと、ミルトン・C・アンダーソンによって設立された非営利活動団体。音楽を通じた教育と公演を活動の二本柱とし、世界各地から集まった17～25歳の若者たち、約300名で構成されています。彼らはオーディションを勝ち抜き、1年間の厳しい研修期間を経てキャストとして活躍しています。アメリカでは数多くの音楽番組に出演、6人の大統領から招かれるなど、歌やダンス、そして楽器演奏など数々のパフォーマンスをおこなってきました。彼らを描いたドキュメンタリーフィルムはアカデミー賞も獲得しています。このツアーで来日するのは、被災地に対して特別な想いを持つ、音楽と子どもたちを心から愛する若者たちです。

ヤングアメリカンズ(HP)：<http://jibunmirai.com/ya/>

ヤングアメリカンズ東北プロジェクト：<http://jibunmirai.com/ya/tohoku/index.html>